

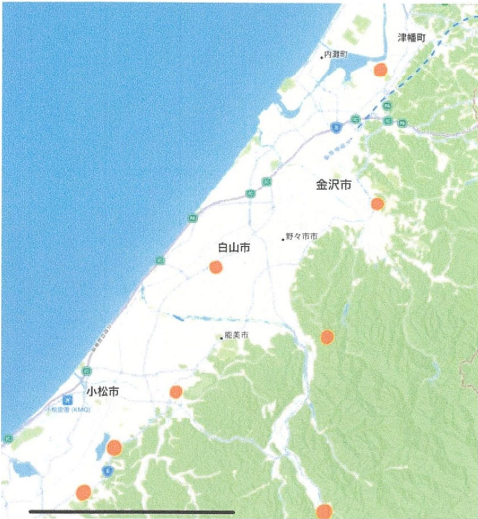
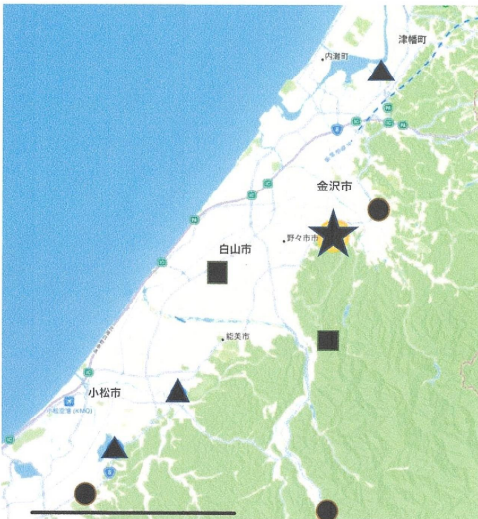
令和6年度金沢市議会6月定例会議会

陳 情 文 書 表

目 次

- | | | |
|---|--------------------|---|
| 1 | 新たに受理した陳情（2件）..... | 1 |
|---|--------------------|---|

1 新たに受理した陳情（2件）

番号	陳情件名	陳情人	受理年月日
	陳情要旨		付託委員会
第 9 号 の 1	金沢市街地付近における本格的な大型犬ドッグランの開設の陳情書	加治 舞子	6.4.11
	建設企業		
<p>陳情趣旨</p> <p>私は金沢大学附属中学校に通う中学生である。 学校で創造デザイン科の授業の活動として、地域との関係を創造するという学習をした。この学習で行ったことを生かして、以前から願っていた金沢市街地付近における本格的な大型犬ドッグランの開設を陳情書として提出しようと思った。</p> <p>陳情理由</p> <p>1. 希望する理由</p> <p>1つ目は去年の10月9日に大乘寺丘陵公園で熊による人身事故が発生したからである。現在、ベアドッグと呼ばれる、人里に近づく熊を追い返すことを目的とした、訓練されている犬がいる。熊対策として利用されるほど、犬は効果的である。大型犬が群れをなして走り回り、遊ぶ光景は迫力があり、熊にとっては脅威である。ドッグランは犬が多く集まり、熊対策によいのではないかと。</p> <p>2つ目は金沢市街地に近いドッグランが少ないからである。地図1より、金沢市の市街地から離れたところにドッグランが多いということが分かる。私は大型犬を飼っている。よくドッグランに連れて行くが、今あるところは遠く、日常気軽に遊ばせることができない。公園はたくさんあるが、子どもたちが遊んでいるときには常にリードをつないでいても安全を考慮して遊ばせることができない。</p> <p>また、地図1を犬のサイズ別にマーク分けした（ドッグカフェ内の小さなドッグランや屋内の小さなドッグランを除く。）地図2を見ると、サイズ別に分けてあるドッグランは3つしかなく、南北にとても離れているということが分かった。3つのドッグランの真ん中付近に大乘寺丘陵公園が位置しているということも分かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●が犬のサイズ別に分けていないドッグラン ▲が犬のサイズ別に分けてあるドッグラン ■が小型・中型犬専用のドッグラン ★が大乘寺丘陵公園 			
			
地図1		地図2	

2. 大型犬が使えて、私が行ったことのあるドッグランのよい点・難点

・和気の岩ドッグラン

よい点：駐車場あり、サイズ別に分けている、奥に芝生があり犬の散歩ができる

難点：中・大型犬スペースが特に狭く犬が走れない、能美市にあり遠い、ドッグラン内に水道がない

・シェア金沢ドッグラン

よい点：金沢市にある、水道あり、狭いが駐車場あり、ベンチあり、木陰があり涼しい

難点：狭い、サイズ別に分けていない←小型犬が多く、大型犬は遊ばせづらい

・ドッグラン金沢

よい点：水道あり、今あるドッグランの中では広め、駐車場あり

難点：サイズ別に分けられているが、場所ではなく日時で分けられているので、いつでも使えるわけではない、金沢市街地から遠い

・木場潟公園ドッグラン

よい点：今あるドッグランの中では広め、駐車場あり、水道あり、サイズ別に分けている

難点：利用できる時間が短すぎる、小松市にあり特に遠い

3. 私が理想とする大乘寺丘陵公園のドッグランのスタイル

①大型犬専用のドッグラン

小型犬・中型犬に比べて、大型犬は遊ぶ場所が限られている。地図2にもあったとおり、小型・中型犬専用のドッグランはあるが、大型犬専用の広いドッグランはない。広い土地でも3つに分割すると大型犬にとっては狭い。大型犬は運動量が多く、ドッグランで走らせることでストレス軽減になる。大乘寺丘陵公園のドッグランには、「体重20キログラム以上の犬または体高45センチメートル以上の犬」と使用基準を設けたい。基準を設けた理由は、大型犬と小型犬を多頭飼いしていて、小型犬が大型犬に慣れているからという理由で小型犬を連れてくる人がいたからである。事故防止のために基準を設けたい。また、犬の飲み水や足洗いができる水道があると便利である。

②有料制にする

狂犬病予防接種のときに、希望者はこのドッグランの年間利用料として5,000円を納入する。犬に鑑札があるように、飼い主にも納付証明としてストラップ付きのカードなどを配布し、ドッグラン利用時には掲げて入場することとする。

有料制にすると、施設の運営・管理に充てられるのと、ストラップを掲げることで、納付しているかどうかの確認がお互いにできるため、監視役が必要にならない。

③ドッグランの貸切りを禁止する

ドッグランの貸切りを許可すると、オフ会などで使えない時間が出てきてしまう。大型犬を飼っている人が誰でも気軽に利用できるような環境にしたい。

④ライブカメラを設置する

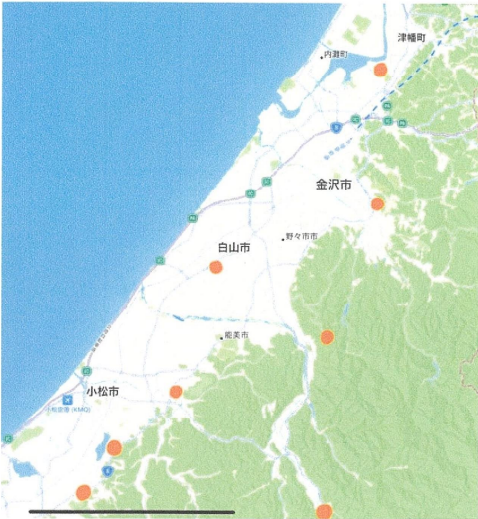
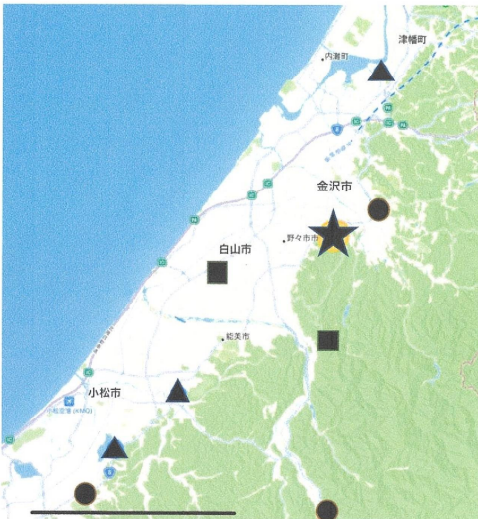
ライブカメラを設置し、24時間見られるようにしたい。混雑しているかどうかを確認するためと、雨が降った次の日などは地面の状態を確認するためである。

⑤小学校入学前の子どもの入場を禁止する

私がドッグランを利用して、大型犬と小さい子どもの接触は危ないと思った。急に走って近づかれると犬がびっくりして興奮してしまい、危害を加えてしまうおそれがある。

陳情内容

私が大乘寺丘陵公園でドッグランとして使いたい場所は、多目的グラウンドです。大乘寺丘陵公園は駐車場やトイレもあり、ドッグランにぴったりだと思います。

番号	陳情件名	陳情人	受理年月日
	陳情要旨		付託委員会
第 9 号 の 2	金沢市街地付近における本格的な大型犬ドッグランの開設の陳情書	加治 舞子	6.4.11
	市民福祉		
<p>陳情趣旨</p> <p>私は金沢大学附属中学校に通う中学生である。</p> <p>学校で創造デザイン科の授業の活動として、地域との関係を創造するという学習をした。この学習で行ったことを生かして、以前から願っていた金沢市街地付近における本格的な大型犬ドッグランの開設を陳情書として提出しようと思った。</p> <p>陳情理由</p> <p>1. 希望する理由</p> <p>1つ目は去年の10月9日に大乘寺丘陵公園で熊による人身事故が発生したからである。現在、ベアドッグと呼ばれる、人里に近づく熊を追い返すことを目的とした、訓練されている犬がいる。熊対策として利用されるほど、犬は効果的である。大型犬が群れをなして走り回り、遊ぶ光景は迫力があり、熊にとっては脅威である。ドッグランは犬が多く集まり、熊対策によいのではないかと。</p> <p>2つ目は金沢市街地に近いドッグランが少ないからである。地図1より、金沢市の市街地から離れたところにドッグランが多いということが分かる。私は大型犬を飼っている。よくドッグランに連れて行くが、今あるところは遠く、日常気軽に遊ばせることができない。公園はたくさんあるが、子どもたちが遊んでいるときには常にリードをつないでいても安全を考慮して遊ばせることができない。</p> <p>また、地図1を犬のサイズ別にマーク分けした（ドッグカフェ内の小さなドッグランや屋内の小さなドッグランを除く。）地図2を見ると、サイズ別に分けてあるドッグランは3つしかなく、南北にとても離れているということが分かった。3つのドッグランの真ん中付近に大乘寺丘陵公園が位置しているということも分かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●が犬のサイズ別に分けていないドッグラン ▲が犬のサイズ別に分けてあるドッグラン ■が小型・中型犬専用のドッグラン ★が大乘寺丘陵公園 			
			
地図1		地図2	

2. 大型犬が使えて、私が行ったことのあるドッグランのよい点・難点

・和気の岩ドッグラン

よい点：駐車場あり、サイズ別に分けている、奥に芝生があり犬の散歩ができる

難点：中・大型犬スペースが特に狭く犬が走れない、能美市にあり遠い、ドッグラン内に水道がない

・シェア金沢ドッグラン

よい点：金沢市にある、水道あり、狭いが駐車場あり、ベンチあり、木陰があり涼しい

難点：狭い、サイズ別に分けていない←小型犬が多く、大型犬は遊ばせづらい

・ドッグラン金沢

よい点：水道あり、今あるドッグランの中では広め、駐車場あり

難点：サイズ別に分けられているが、場所ではなく日時で分けられているので、いつでも使えるわけではない、金沢市街地から遠い

・木場潟公園ドッグラン

よい点：今あるドッグランの中では広め、駐車場あり、水道あり、サイズ別に分けている

難点：利用できる時間が短すぎる、小松市にあり特に遠い

3. 私が理想とする大乘寺丘陵公園のドッグランのスタイル

①大型犬専用のドッグラン

小型犬・中型犬に比べて、大型犬は遊ぶ場所が限られている。地図2にもあったとおり、小型・中型犬専用のドッグランはあるが、大型犬専用の広いドッグランはない。広い土地でも3つに分割すると大型犬にとっては狭い。大型犬は運動量が多く、ドッグランで走らせることでストレス軽減になる。大乘寺丘陵公園のドッグランには、「体重20キログラム以上の犬または体高45センチメートル以上の犬」と使用基準を設けたい。基準を設けた理由は、大型犬と小型犬を多頭飼いしていて、小型犬が大型犬に慣れているからという理由で小型犬を連れてくる人がいたからである。事故防止のために基準を設けたい。また、犬の飲み水や足洗いができる水道があると便利である。

②有料制にする

狂犬病予防接種のときに、希望者はこのドッグランの年間利用料として5,000円を納入する。犬に鑑札があるように、飼い主にも納付証明としてストラップ付きのカードなどを配布し、ドッグラン利用時には掲げて入場することとする。

有料制にすると、施設の運営・管理に充てられるのと、ストラップを掲げることで、納付しているかどうかの確認がお互いに行えるため、監視役が必要にならない。

③ドッグランの貸切りを禁止する

ドッグランの貸切りを許可すると、オフ会などで使えない時間が出てきてしまう。大型犬を飼っている人が誰でも気軽に利用できるような環境にしたい。

④ライブカメラを設置する

ライブカメラを設置し、24時間見られるようにしたい。混雑しているかどうかを確認するためと、雨が降った次の日などは地面の状態を確認するためである。

⑤小学校入学前の子どもの入場を禁止する

私がドッグランを利用して、大型犬と小さい子どもの接触は危ないと思った。急に走って近づかれると犬がびっくりして興奮してしまい、危害を加えてしまうおそれがある。

陳情内容

大乘寺丘陵公園にドッグランを作るのが難しくても、金沢市街地に「広くて、大型犬が安心して使えるドッグラン」を希望します。